

赤岡支所管内より

笑顔でいっぱいの寺田家 (≧▽≦)

寺田 孝文さん(42)
寺田 美保さん(70)

赤岡町にある街の自動車屋さん。設立は昭和46年。美保さんが寺田家にお嫁さんにきたのは、翌年の昭和47年でそれからずっとご家族で経営されています。以前はご主人が板金等まで全てやっていたそうで、仕事が終わるのが日付の変わることも多々あったそう。現在は、美保さんご夫婦と長男の孝文さん、次女のひとみさんと整備士さん2人の合計6人で営んでいます。

孝文さんは4人兄弟の末っ子。孝文さんには甥っ子・姪っ子が7人います。その内6人が近くにおり、孝文さんのことがみんな大好き☆“たーちゃん”と呼んでじゃれついてくるそう♪そんなみんなが孝文さんも可愛くて仕方ない様子(^^) 休みの日には一緒に遊んだり、お買い物に出かけたりしているそうです。

美保さんも孝文さんも、取材中終始笑顔で話してください、こちらも自然と笑顔になり楽しいひと時でした(^^) /



土佐山田支所管内より

日常当たり前にある『水』 その水の歴史・堰の大切さを 子どもたちに伝えたい!(^^)!

山田堰井筋土地改良区
事務局長 猪野 正人さん(47) (右上)
事務局長 東山 郁子さん(53) (左上)
上村 史恵さん(40) (左下)
植野 寛さん(61) (右下)

山田堰井筋土地改良区のみなさんは、「山田堰と野中兼山」の歴史を伝えるため25年前から小学生を対象に出前授業に取り組んでいます。その中で「子どもたちの興味をもっと引き付けたい」と、紙芝居の作成に着手し昨年完成しました。見ても聞いても分かりやすいよう紙芝居を作成しているのが東山さん。パリパリの土佐弁で読んで聞かせるのが上村さんと植野さん。

紙芝居終了後に自分たちの土地改良区の仕事や、水と生活の関りについて説明するのが事務局長の猪野さんで、4人それぞれが役割分担をして行っています。

みなさんはこの取り組みを通じ「子どもたちの反応もよくなりました。そして学んだことが家庭の中で話題に上がり家族にも繋がれば嬉しい」と話してくれました。お話を聞かせてもらいながらも、チームワークの良さが伝わる4人でした(^^) /



美香地区 から こんにはは 今月の〇〇 気になる人

地区担当者より

元気いっぱい お庭をピョンピョン (*'▽')

クンくん(4歳)

クンくんとの出会いはペットショップ。クンくんに一目惚れした飼い主の心奈ちゃん♡ 取材当日は、わたしが少しでも写真を撮りやすいようにと、取材前に飼い主さんのお父さんが敷地内でクンくんとおいかけて遊んで遊んでくれているにも関わらず、いざわたしが取材に入ってもまだまだ元気いっぱいであっちにピョンこっちにピョンピョンのクンくん(^^) ~

そんなクンくんがお家に来たのは3年前。その日から心奈ちゃんは、毎日毎日たくさんの愛情を注いで育ててきました。その愛情が伝わり心奈ちゃんの彼氏のような振る舞いがあるそう(^^) 心奈ちゃんと一緒に過ごしているところを、他の家族が入ってくると2人の時間を邪魔するなどと言わんとばかりに後ろ足で蹴ったりするそう!! それだけ2人は仲良しなんですね(^^-^^)



夜須支所管内より

★土佐犬 カイクん★ カイクん(1歳)

5月で1歳になったカイクんは、すでに体重が48kg!! 見た目は大きくて凛々しいカイクんですが警戒心が非常に強く、産まれてまだ1年というところもあるのか、とにかく甘えん坊(*'ω')

そんなカイクん、お気に入りの毛布があるそうで、小屋から出る時に自分で啜って出てきて、前足で挟みその毛布を口にふくみ吸いながら日向ぼっこをしているそう。見た目とのギャップにやられますね(笑)

普段はやんちゃで困ることも多いそうですが、大好きなおやつが袋の音が聞こえると、この時ばかりはきちんとお座りをしてジーっと待っているそう。そんな姿に可愛さを感じている飼い主さんでした(^^▽^^)



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



芋の収穫を行う井上支部長。

1 夜須支所管内 日本一早い収穫【土佐紅】

地区管内で、5月17日より、日本が一番早く旬を迎える「土佐紅」の収穫・出荷が始まりました。管内では、夜須町と野市町で栽培。高知県の温暖な気候を生かした栽培方法で育てており、5月下旬から7月中旬頃まで収穫します。

「土佐紅」は、名前の通り鮮やかな紅色で、皮が非常に薄いのが特徴。そのため機械による洗浄・選別ができず、掘り起こしてすぐに作業場に運び、ひとつひとつ丁寧に手作業でスポンジを用いて洗浄します。貯蔵を一切せず「新芋」として出荷するのも「土佐紅」の特徴のひとつです。

早掘甘藷部会夜須支部の井上和俊支部長は「今年は例年より2月の温度が低く、昼夜小まめにハウスの開け閉めを行った。そのかいもあって例年同様大きく育った。発色も鮮やかな紅色が出ており、品質ともに良好。土佐紅は皮ごと味わうことができ甘さも控えめなので、スイーツはもちろんおかずや炊き込みごはん等、どのような料理にも適している。私たち生産者が真心込めて作った土佐紅を多くの方に食べてもらいたい」と話しました。



左：LA門田 右：LA山下



左：LA平山 右：LA栗林



左：LA大野 右：LA今窪

2 地区本部 JA共済 地域に寄り添い、安心を届ける

お客様のライフプランに応じて、最適な保障をご提案し、豊かで安心して暮らせる地域社会づくりに取り組むためLA（ライフアドバイザ）がしっかりとサポートをさせていただきます。

「ひと・いえ・くるま」と幅広いリスクに備えて頂けるよう今後も皆様にお声掛けをしていきますので、よろしくお願ひ致します。

お客様のライフプランに応じて、最適な保障をご提案し、豊かで安心して暮らせる地域社会づくりに取り組むためLA（ライフアドバイザ）がしっかりとサポートをさせていただきます。

「ひと・いえ・くるま」と幅広いリスクに備えて頂けるよう今後も皆様にお声掛けをしていきますので、よろしくお願ひ致します。

3 野市支所管内

お米の勉強



説明を聞き、しっかりとメモを取る児童。

6月3日、野市青壮年部とJA職員は野市小学校で、4年生95人を対象に出席授業を行いました。

これは、毎年行っている「もち米づくり」の事前学習として、栽培について理解を深めることが目的。現在は機械化が進んでいるが、良いお米を作るにはたくさんの手間と時間が必要なことなど、わかりやすく説明。

児童たちは、苗の植え方など熱心にメモを取ったり、説明の間に出されるクイズに元氣よく答えるなど、栽培への意欲につながる楽しい時間となりました。

今後は秋に収穫体験をし、最後には収穫したもち米でお餅をつく予定です。

4 地区本部

助けあい組織かがやき 通常総会



総会には24名の会員が出席し、今後の活動についても審議を深めた。

6月1日に野市支所2階の大ホールで、助けあい組織かがやき第4回通常総会が開催されました。

大庭静子会長が、「令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため通常通りの活動は出来なかつたが、各支部取り組みの成果を報告し、総会で報告出来ることを嬉しく思います」と開会の挨拶。その後、執行部より提案された4つの議案について審議され、全ての議案が承認されました。

総会終了後は、橋田奈津氏を講師に招き、脳トレーニングや、イスに座ったまま出来る体操を習い、脳も体もほぐしました。

5 野市支所管内

香美地区無人ヘリ協議会 通常総会



開会の挨拶を行う竹島会長。

香美地区無人ヘリコプター事業運営協議会は5月25日、野市支所にて通常総会を開催し、防除組織の代表者ら32人が参加。

冒頭、竹島章会長より、「作付面積の減少等、厳しい中ではあるが、組織代表のみならず各地域をまとめてくださっているのでも成り立っています。みなさんの意見を聞きながら議事を進めていきたい」と挨拶。令和3年度事業報告では429件の説明があり、全議案が承認されました。

その後、農業会社を交えた意見交換を行い令和4年度の防除について意識統一を図りました。

6 夜須支所管内

ルナピエナスイカ テレビ「朝だ！生です旅サラダ」収録



試食の収録風景。東アナの「美味しい」の声が響き渡りました。

園芸部西瓜部会が4月20日、ABC朝日放送系列「朝だ！生です旅サラダ」内の「東留加が行く！日本縦断コロナ旅」の取材を受けました。

ハウスに案内すると、空中立体栽培に東アナは驚き、美味しさの秘密である栽培方法の説明に耳を傾けていました。

試食の場面では、鮮やかな赤色の断面に目を丸く、実がじりりルナピエナスイカを手につまみ、「その甘にも感激の声が上がっていました。」

5月26日に全国ネットで放送されると、直後から問い合わせが全国各地から寄せられ、地元産直市「やすらぎ市」やJAの直販サイト「とことこ」には注文が殺到するなど大きな反響を呼び、ルナピエナスブランドの更なる知名度向上に繋がりました。

チャレンジ！ 家庭菜園

えいのう〜



シユンギク 収穫後に花を楽しもう

シユンギクの生育適温は15〜20度と涼な気候を好み、春(3〜6月)と秋(9〜11月)が栽培適期です。カロテンの含量が多く、ビタミンC、カルシウム、鉄分なども豊富です。「品種」シユンギクの種類は、葉の大きさや切れ込み方により、大葉種、中葉種、小葉種に大別されます。

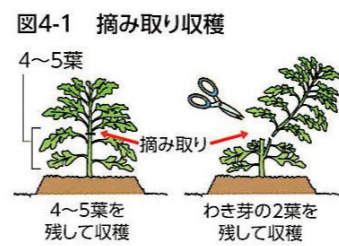
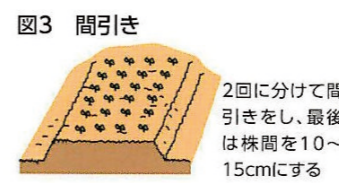
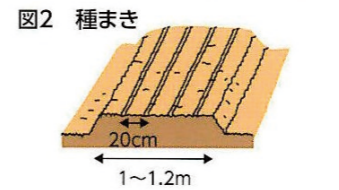
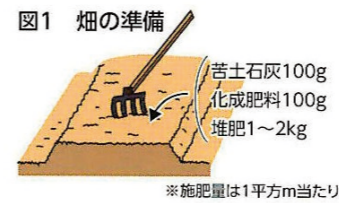
大葉種は葉が大きく、切れ込みは浅く、えぐ味が少なく、「おたふく春菊」(中原採種場)、「菊之助」(タキイ種苗)などがあります。中葉種は切れ込みがあり香りが強い品種で、株立ち型では、「さとゆたか」(サカタのタネ)、「きわめ中葉春菊」(タキイ種苗)など、株張り型では、「菊次郎」(タキイ種苗)などがあります。

「畑の準備」種まき2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gを散布し、深く耕しておきます。1週間前に化成肥料(NPK各成分10%)100gと完熟堆肥1〜2kgを散布して土と混ぜ(図1)、ベッド幅1〜1.2mとし、高さ5cm程度の平畝をつくりまします。「種まき」条間20cm、深さ5mm程度の浅いまき溝を4条切り、1cm間隔で種まきまします

(図2)。好光性種子のため、覆土はごく薄く掛けまします。種まき後、十分にかん水し、発芽まで乾燥させないこと。また、幼苗を保護するために不織布をべた掛けすると良いでしょう。「間引き・追肥」発芽後、本葉2枚までに3〜4cm間隔に間引き、株元に軽く土寄せまします。この後、本葉5〜6枚の頃に、10〜15cm間隔に間引き、1平方m当たり化成肥料50gを株元にばらまき、土寄せまします(図3)。

【収穫】中葉種の株立ち型は、草丈が25〜30cm程度になったら、葉4〜5枚を残し、摘み取り収穫まします。以後、伸びてきたわき芽の葉を2枚残して切り取りまします(図4-1)。株張り型と大葉種では、草丈が20〜25cm程度に育ってきたら、株ごと抜き取るか、株元から刈り取って収穫まします(図4-2)。

なお、春に咲く黄色い花は美しいので、株を残しておきましょう。



露地みかん

カイガラムシ



被害症状

発生、症状と被害の様子

近年、露地みかんで問題になってきている害虫の一つです。樹の混みあった影地などに主に発生します。葉に黒い煤のようなものが見えると発生している割合が高いです。

防除のポイント

枝が混みあっている場合は薬剤がかかりやすくなるようにしっかりとせん定を行いましょう。発生が多くなる前に定期的に薬剤防除を行いましょう。
・トランスフォームフロアブル
・モベントフロアブル

アザミウマ



被害症状

発生、症状と被害の様子

毎年、開花時期から多発してくる害虫です。場所によって発生は様々です。アザミウマは目視では確認しにくいため被害が見えてきてから気づくことが多いため注意が必要です。

防除のポイント

ホリバーでの予察。定期的(20日〜30日に1回を目安)に薬剤防除を行いましょう。
・キラップフロアブル
・メビウスフロアブル

土佐文旦

【黒点病】



被害症状(葉)

発生、症状と被害の様子

果実や葉、枝に散在した小さな黒点状の病斑が発生まします。初期感染(6〜8月頃)を受けた場合と後期感染(9〜11月頃)を受けた場合では病斑のようすが異なります。

初期感染(6〜8月頃)の病斑は比較的大きく少し飛び出しています。病斑のまわりに白いふちどりが見られ、黒点の表面はガサガサしています。後期感染(9〜11月頃)の病斑は比較的小さく病斑の飛び出しはありません。白いふちどりは無いですが、果実が着色してきても黒点のまわりに緑色が残ってまします。



被害症状(果実)

防除対策

黒点病の菌は樹上の枯れ枝や園内に放置されている枯れ枝を感染源として伝染してまします。特に雨風と黒点病の菌が混じり飛散していくために梅雨期と秋雨期に最も伝染してまします。

そのため、防除を行う前にまず樹上や園地内の枯れ枝の除去を行ってください。防風林の枯れ枝も伝染源となるため注意してください。防除のタイミングとしては累積降雨量200mmと散布間隔20日を基準として、葉上の薬剤の付着量を見て防除を行ってください。

(対象薬剤: ジマンダイセン水和剤600倍・収穫90日前・使用回数4回まで、又はエムダイファア水和剤6000倍・収穫90日前・使用回数2回まで)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

廃ポリ・廃プラ回収日

◆ 廃ポリ

香北支所	とき：8月25日（木）	午前9時～11時
夜須支所	とき：8月2日（火）	午前8時～9時30分
吉川・香我美・赤岡支所	とき：8月16日（火）	午前8時～10時

◆ 廃プラ（ビニール）

野市支所	とき：8月31日（水）	午前9時～10時
土佐山田支所	とき：8月19日（金）	午前9時～10時
夜須支所	とき：8月9日（火）	午前8時～9時30分

回収場所

香北支所は生姜予冷庫前、土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

回収にあたってのご注意

ビニール・ポリ以外の異物（泥土・ゴミなど）が付着すると、費用負担が多くなり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きな迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取り除いて頂きますようお願いいたします。

高知県産農産物を使った弁当が美味しそうです。是非食べてみたいですね。
（香美市香北町・73歳）

▼高知好きなたしなので買ったお弁当に、高知県産食材が使われていたら、それだけでなんだか嬉しくなります。その上、県外の方にも高知県産のものを食べてもらえるとなると、より嬉しさが増します！

今年も家庭菜園でトマトを植えました。甘いおいしいトマトを作る事はとてもむずかしいですね。今年こそは。
（香美市土佐山田町・75歳）

県外から孫たち家族が移住して来て畑を耕し家庭菜園を始めました。おもしろくてたまらないようです。
（香美市土佐山田町・88歳）

▼自分で土から作り、植えて育て収穫して食べると、それまでの大変さが野菜そのものの美味しさにプラスアルファされ、さらに美味しくなるんじゃないかな！それと同時に生産者のみなさんの大変さや、美味しく仕上げるプロのすごさも分かりますね！！

こつくりがくるの楽しみにまっています。
（香南市吉川町・80歳）

▼すごく嬉しいです☆先月号から携わっていますが、嬉しいのと身が引き締まる思いと両方です。

【連絡先】 高知県農業協同組合 香美地区本部 〒781-5295 香南市野市町西野2704-2 TEL.0887-56-0121

香美営農経済センター 56-2372

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105	特産センター 56-0061	車輛センター 56-0314
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155	農機センター 53-4221	LPガスセンター 53-4353
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151	JA共済中央サービスセンター 088-821-6015	
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135	JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」56-5911 (24時間対応)	

「JA高知県女性部土佐香美地区」主催

令和4年度土佐香美「おんな塾」 いやしのキャンドル教室 ～インテリアだけでなく防災にも役立ちます。～

と き 令和4年8月25日（木）

講 師 藤岡 さわ 先生【38phyto lab.】

と ころ JA高知県香美地区
野市支所2階 大ホール
13：30～15：30（予定）

申込み 令和4年7月19日（火）より受付開始
申込締切は8月15日（月）

参加費 1,000円

定 員 30人（先着順）

対象者 管内の女性
・JA高知県香美地区管内にお住まいの方
・組合員とご家族 ・女性部員

お申込み・お問い合わせ JA高知県香美地区本部 企画組合員課

TEL 0887-56-0121

*ペットボトルのお茶を準備します。
*マスク着用をお願いします！

